広報 おだわら
№545
発行　小田原市役所　編集　広報課（☎33－1261）　〒250 小田原市荻窪300番地
平成2年（1990年）12月15日

人口・世帯		（11月1日現在）
人口	193,760人	（前月比＋196人）
世帯	61,701世帯	（前月比＋132世帯）

＊昭和60年国勢調査ベースによる

にぎやかに農業まつり

仔牛さんもお友だち

十一月二十三、二十四日の二日間、旧城内スポーツレクリエーション広場で、小田原市農業まつりが開催されました。好天に恵まれ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

この催しは、市の農林生物を紹介し、農業への理解と発展を目指すもので、米や野菜、果物などを並べた展示、即売コーナーをはじめ、おにぎりやポン豆の試食コーナー、ふるさとの味コーナーなど盛りだくさんな内容。

三、三枚場や子ブタと遊ぶ広場なども設けられ、子どもたちはポニーに乗ったり子ブタと遊んだり、楽しいひとときを過ごしていました。

牛とのふれ合いに少しドキドキ

冬の城址公園を彩る

紅白の葉ボタン800株が

小田原城址公園内の花壇が、三日、葉ボタンに植え替えられました。これは、一年中季節の花を絶やさず観光客に楽しんでもらおうと、市が毎年、定期的に植え替えているものです。

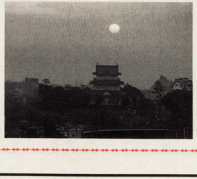
春にはパンジーやデージー、夏にはベゴニアなど、そして今回は寒さに強い葉ボタンが選ばれました。紅白全部で八百株の葉ボタンが、公園内の五か所の花壇に植えられました。職員が一株一株ていねいに植え付けると、冬枯れの公園に赤と白の葉ボタンがひときわ映えていました。

寒さが増すと一段きれいな色に

新年の書といけばな展

新春恒例の特別展、新年の書といけばな展を次のとおり開催します。みなさんでお出掛けください。

◆日　時　1月2日(水)～15日(火)　入場時間＝午前9時～午後4時30分
◆会　場　天守閣2階・中4階
◆天守閣入場料　大225円・子ども100円
◆問い合わせ　小田原城天守閣　☎23－1373



新鮮で安全な

野菜を即売

12月17日市民会館

小田原市消費者の会では市の後援を得て、野菜の即売会を開催します。

地元の生産者をはじめ各方面の協力で、新鮮で安全な野菜を用意しますので、みなさんお誘い合わせのうえご来場ください。

◆日　時　12月17日（月）午前10時～売り切れまで
◆会　場　市民会館1階ロビー
◆品　目　ニンジン、ハクサイ、サトイモ、ゴボウ、ダイコン、その他
＊前回好評の農家の人たち手作りのみそ、漬物等も用意します。
◆問い合わせ　市民生活課☎33－1398

年末 年始 市役所業務のご案内

十二月二十九日から一月三日まで、市役所は年末年始のため休業になります。休業中の業務と市の施設の休みは次のとおりです。

一般事務

一般事務は、十二月二十九日（土）から一月三日（木）まで休みします。

戸籍住民課、連絡所・支所で取り扱う戸籍、住民票、印鑑証明、住民異動などの窓口業務も休みになりますのでご注意ください。

なお、出生届・死亡届・婚姻届などの戸籍に関する届書、斎場の予約（埋（火）葬許可証の発行）、市役所の日直職員が受け付けます。

会計事務

市役所内の指定金融機関派出所は、十二月二十八日（金）の午後四時まで業務を行います。

市税などの収納は、次の金融機関で十二月三十一日（月）まで取り扱います。

・小田原信用金庫
・横浜銀行
・スルガ銀行
・第一勧業銀行
・協和銀行
・静岡銀行
・太陽神戸三井銀行
・富士銀行
・静岡中央銀行
・中央信託銀行
・相模信用金庫
・足柄信用金庫
・中南信用金庫
・神奈川県労働金庫
・小田原市農業協同組合
・小田原市商工業者信用組合
・小田原市漁業協同組合
・早川農業協同組合
・神奈川県信用農業協同組合
・神奈川県農業協同組合連合会

水道

水道は、十二月二十九日（土）から一月三日（木）まで営業を休ませていただきます。この期間、水道の故障等ご困りの方は、市の公営業者に連絡してください。お問い合わせは、浄水課☎92-5544まで。

小田原市水道局の断水・通水は、十二月十七日（木）まで（公営業課料金係☎0146）で連絡してください。

なお、橋場区については、県水道局（公営業所☎0463-81-1111）へお問い合わせください。

燃えるごみ

燃えるごみの収集は、土・日・十二月二十四日（金）までとなります。

月・火・金曜日の収集は通常どおりです。十二月十七日（金）から平常どおり業務を行います。

燃えないごみ

燃えないごみの収集は、木・金曜日の収集地区は十二月二十八日（金）が平常どおり業務を行います。

火・木・土曜日の収集地区は十二月二十九日（土）から平常どおり業務を行います。

し尿処理

し尿の処理は、十二月二十八日（金）までは平常どおり作業を行います。十二月二十九日（土）、十二月三十一日（月）は待機して、緊急に備えて正午まで職員が待機しています。

なお、橋場区については、十二月十九日（土）、緊急に備えて正午まで職員が待機しています。

清掃センター☎0465-30-0324、衛生公社☎0465-30-0324、又は連絡してください。

一月は、四日（金）から平常どおり作業を行います。

ごみ持込み

ごみの清掃工場への持込みは、十二月二十九日（土）から一月三日（木）まで休みです。

なお、これ以外の搬送は、燃えないごみ収集日カレンダーのとおりです。

犬猫死体処理

犬や猫の死体処理は、年末年始とも取り扱います。環境（衛生）センター☎0465-32-8822へ連絡してください。

歳末火災特別警戒

12月26日～31日

まず消そう　火への鈍感　無関心

これから寒さがますます厳しくなり、火の取り扱いも増えることから、この時期は火災の発生が特に心配されます。

そこで、消防本部と消防署、あわせて市内の消防団は、12月26日から31日まで「夜間巡回警戒」を強めることとし、広報車を流します。

◆いっせい消防・消防訓練

ことしの年末は、12月26日（水）から31日（月）までとなります。

休み、休日及び年末・年始は次のとおりです。

○時間　一日6時間以内、一週18時間以内を限度とする。

○巡回回数　世帯の状況や希望によって決定する。

○対象者　生活中心者が前年度に火災を出した世帯

○利用料金　生活中心者が前年度に火災を出した世帯は、1時間当たりの利用者負担額は高齢者の場合、1時間当たりの利用者負担額の1/2

○申込み及び問い合わせ　消防本部☎93-1

◆福祉課関係

○福祉課電話番号　☎0465-33-1166

○社協法人小田原市ルーム（城山2-15、社会福祉センター2階）☎0465-33-1166

○小田原ホームヘルプ協会（城山2-14-1）☎0465-33-9588

◆福祉課関係

○福祉課電話番号　☎0465-33-1166

○社協法人小田原市ルーム（城山2-15、社会福祉センター2階）☎0465-33-1166

○小田原ホームヘルプ協会（城山2-14-1）☎0465-33-9588

◆派遣調査と時期要

○派遣調査と時期要（1時間）

生活に支障のない場合	0円
生活保護世帯	0円
市民税課税世帯	200円
市民税課税世帯	350円
市民税課税世帯	500円
市民税課税世帯	650円

に火災防止を呼び掛けます。

年の瀬は何となく気ぜわしくなりがちです。火の元には十分注意しましょう。

火の用心7つのポイント

1.あたりにこぼれたごはつこの投げ捨てをせない。

2.ガとにはつ、ライターで遊ばせない。

3.風強いときはたき火をしない。

4.天ぷらを揚げるとき、その場を離れない。

5.物置のまわりには燃えやすい物を置かない。

6.ふろの空だきをしない。

7.トイレには燃えやすい物を近づけない。

以上のことを守って火災をなくし、明るく正月を迎えましょう。

◆いっせい消防・消防訓練

原まつり　おしらせ

家庭奥仕員派遣事業のご利用を

市では、お年寄りや障害のある方、ご自宅の生活を手伝いするために、家庭奥仕員（市あるいは委託先）を派遣を行っています。

なお、委託先は田辺ふくしの家、小田原市社会福祉センター、小田原市民総合センター、小田原ホームヘルプ協会です。

◆対象世帯

①日常生活を送るのに支障のあるお年寄りのおおむね65歳以上の一人暮世帯

②重度の身体障害者のいる世帯

③重度の心身障害児18歳以上の精神障害者

④各事の世話②不知の洗濯補修③居等の掃除・整理活必需品の買物②家機関等との連絡・通院や外出の介助④その他必要な事手援助

◆派遣調査と時期要

○生活保護世帯

○市税課税世帯

◆利用料金

○1時間当たりの利用者負担額は高齢者の場合、1時間当たりの利用者負担額の1/2

◆申込み及び問い合わせ　福祉課☎1

◆福祉課関係

○福祉課電話番号　☎0465-33-1166

○社協法人小田原市ルーム（城山2-15、社会福祉センター2階）☎0465-33-1166

○小田原ホームヘルプ協会（城山2-14-1）☎0465-33-9588

◆派遣調査と時期要

○派遣調査と時期要（1時間）

生活に支障のない場合	0円
生活保護世帯	0円
市民税課税世帯	200円
市民税課税世帯	350円
市民税課税世帯	500円
市民税課税世帯	650円

連載随筆

小田原の30年あれこれ

井上東亜（元市史編さん専門委員）《第9回》

弾丸列車と弾丸のように速く走る列車で、戦時中に計画された方の新幹線のことです。東京～大阪間、電気（蒸気）を四時間半で結ぶ。その先は関門トンネル（昭和十五年戦争開始で有利に持ってい）を通って朝鮮へ、さらに大陸だった。

戦局が悪化した昭和十八年、工事は中止されたが、戦争の資料や青写真を見ると、今の新幹線のもとになった、今の新幹線のもとは、路線選定、駅の位置の位置など、ほとんどが、昭和三十九年開通新幹線は、昭和三十年、東京オリンピック開催に合わせて、東海道線の電化、複線化、スピードアップ、輸送力増強、ダイヤ改正、駅の改良、ホーム延長、ホーム上屋の改良、ホーム上屋の撤去、ホーム上屋の撤去、ホーム上屋の撤去

わたしの提案

◇ごみ箱を増やしてほしい

▼ごみ箱を増やしてほしい（下大井　豊田華奈さん　11歳）

小田原ふるさとまつりに行ったときに、ごみ箱をもっと増やしてほしいと思いました。「おだわらくらしのテレフォンガイド」に出ていた電話の音声による提案から）

◆お答え　総務課　ジョースンの山やお菓子の袋を道路や川に捨てたり、ごみ箱がいっぱいになるまで、自然が汚されていく場面がみられたことは、ごみ箱がないためだと思います。ごみ箱があるとごみ箱に捨てるようになると思います。

はーと&ハート　女性サークルだより

十二月にさそそれ相撲ていますが、おおいに力を入れまして、多くの方からの意見、希望をお寄せいただければ、参加されましょう。

小田原消費者の会

会では、ゴミ、食品添加物、生活排水、過剰包装、リサイクルなどの生活に関連のある身近な問題と取り組んできました。しかし、時代の変化で、消費者問題も地球的規模で考えるようになってきたようでございます。会員一同頑張る決意でございます。

会員は、ゴミ、食品添加物、生活排水、過剰包装、リサイクルなどの生活に関連のある身近な問題と取り組んできました。しかし、時代の変化で、消費者問題も地球的規模で考えるようになってきたようでございます。会員一同頑張る決意でございます。

また、すでに市民になじみの行事、「不用品即売会」を十月に、「野菜即売会」を

なぜ、ごみ箱を増やしてほしいと思ったのかというと、ごみ箱がないためだと思ったからです。

◆問い合わせ　商工課　☎33

排水設備の修理は施行者へ

ご家庭のトイレや浴室等の施設の詰りトレいった故障は、ご自分で直されるか、又は施行された業者へ直接申し込んでください。

◆問い合わせ　下水道課　☎33

伝言板

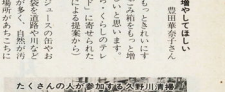
小田原城展を12月16日に

横浜到着所と小田原少年院で、収容者の作品などの展示と作業製品の展示即売を次のとおりいたします。

お買いもとめの上、是非お出掛けください。

◆日　時　12月16日(日)　午前10時30分～午後3時30分

◆内　容　①収容者の作品や



なりますから、クタスのみんなでよりたくさんきれいになるから頑張ってください。実際に紙袋やビニール袋などを用意しておきますから、ぜひ、ごみ拾いに参加してください。

今年、ちょっとした伝統紙やパフレットなどを作成しました。ぜひ、ご参加されて、ふるさとを綺麗にしたいと思っています。

なお、野外はぶかぶかとなりますから、かっこう消防として、行っていません。

ボランティア保険に入っていますから、ぜひ、ご参加されて、ふるさとを綺麗にしたいと思っています。

なお、ボランティア保険に入っていますから、ぜひ、ご参加されて、ふるさとを綺麗にしたいと思っています。原則として、雨天中止、荒れ模様、回収を悪くなっていますから、ぜひ、ご参加されて、ふるさとを綺麗にしたいと思っています。

◆問い合わせ　広報課広聴係　☎33－1263

更生保護婦人会

更生保護婦人会は、社会から非行や犯罪を防止するとともに、また誤って犯罪をおかした人の立ち直りを助けることを目的として、次の事業を行っています。

◆会員数　百十人

◆会　費　年六百円

◆活　動　消費生活に関する研修と学習

◆代表者　須田忠子　☎0465－7885

◆問い合わせ　社会福祉課　☎33

更生保護婦人会

保護観察等の手伝いを始めた昭和二十年前のこと、四十余名の会員の時の苦労、奮闘がしのばれます。今や二百八十余名の大所帯、明日の明るい社会づくりと努力中です。

会は思いやりの精神を養い、自己の向上をめざしています。

◆連絡先　☎35－2634

提案をお寄せください

提案方法は、保育から中学生までの子どもたちは、この中の取集日と収集場所を箱書きのうえ、今年度八月一日からスタートしたおだわらくらしのテレフォンガイド」を利用した電話の音声による方法でつぎますのでこの